

2021 年度 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称 (設置地区)	学事研究会
活動目的	<p>『大学行政の中心に学生をおき，コアとなる学生に関連するアドミニストレータ機能の発展に資する』ことを設立の趣旨としております。</p> <p>現在の大学を取り巻く社会環境は，構造的な変化を見せています。人口減少，グローバル化等，これまでになかった大きな課題に日々直面しています。この現実は，大学業界に対しても，根本的な改革の必要性を突き付けています。近年は，政府や産業界等から大学業界に対し，ダイナミックな改革の要請が矢継ぎ早に示され続けています。</p> <p>現在，本研究会では，「大学教育の質の向上」「教学マネジメントの推進」「各種法令改正への対応」を中心に，様々な角度から，これからの時代に対応した大学運営の在り方について，研究会参加者と一緒になって，最適解を模索していきたいと考えております。</p>
参加資格・条件	特にありません。基本的にオープン参加の研究会になりますので，奮ってご参加ください。
<p>活動状況</p> <p>①開催ペース (毎月1回，第何曜日など)</p> <p>②主たる開催場所</p> <p>③主な活動経過</p> <p>④現在の活動状況・研究テーマ等</p>	<p>① 開催ペース 年2回から4回程度，原則として，第2土曜日を基本に開催しております。</p> <p>② 主たる開催場所 関東地区の大学での開催が主です。また，他研究会との合同研究会も開催を検討します。</p> <p>③ 主な活動経過 2004年10月9日の第1回研究会開催以来，2018年5月までに，79回の研究会を開いております。また，2010年10月には，高等教育に関する用語を12のジャンルに大別し，研究会会員の手により編纂した用語集である，『—職員による職員のための—大学用語集』を出版しました。</p> <p>④ 現在の活動状況・研究テーマ等 学事研究会カリキュラムマップに記された項目に基づき，学事にかかわる研究及び実務上の知識を深めていきます。研究会を通じて，学事に携わる職員として修得しておくべき「大学教育の質の向上」「教学マネジメントの推進」「教学ガバナンス改革」「各種法令改正への対応」などについて，変化に対応し得る職員の育成に不可欠な「SD」に関する考察を深めてまいります。 (2020年10月以降は，新型コロナウイルス感染症の拡大により，研究会の開催ができていません。なお，2021年は，2021年6月に関東地区研究会と教学マネジメント研究会の共催の形で研究会を開催しました。)</p> <p>⑤ 参加人数(対象期間：2020年7月1日～2021年6月30日) 10人</p>
その他	